

2020年1月10日

学校関係者各位

## 2018年度 学校関係者評価報告書

学校法人田中育英会  
総合学院テクノスカレッジ  
東京工学院専門学校

学校法人田中育英会 東京工学院専門学校において、学校教職員で行った自己点検報告書に基づき「学校関係者評価委員会」を実施いたしました。以下のとおり報告いたします。

東京工学院専門学校  
校長 村岡 勝宏

## 1. 学校関係者評価委員及び出席者

団体	塚本 雅哉 様	NP0 法人SWIM SUPPORT 理事長
企業	鈴木 美隆 様	株式会社NKL 営業部 部長
企業	米林 和子 様	東京工学院きしゃぼっぼ保育園 施設長
卒業生	藤田 倫子 様	レコーディングエンジニア
学校	亀田 俊夫	総合学院テクノスカレッジ 学院長
学校	村岡 勝宏	東京工学院専門学校 校長

以下当日欠席

卒業生	槍 清二 様	澤新木材株式会社 代表取締役
卒業生	松本 崇 様	株式会社エヌ・アール・トゥー・エフ 代表取締役

## 2. 委員会次第

- (1) 開会
- (2) 校長挨拶
- (3) 委員紹介
- (4) 委員長の選出
- (5) 学校評価の目的と経緯
- (6) 自己評価報告と各委員からのご助言・ご意見
- (7) 閉会

## 3. 評価基準項目ごとの学校関係者評価のご助言・ご意見等

### (1). 教育理念・目標

⇒社会で求められている能力を育むことを教育目標と掲げている事は評価する。

自ら考えて行動できる能力

コミュニケーション能力

リーダーシップ&チームワーク

チャレンジ精神

⇒学校の理念・目的・将来構想などを示したリーフレットを全保護者、学生教員に配布したことは良い。

⇒今後は「建学の精神」の伝え方にも工夫しても良いのではないかな。

(2). 学校運営

⇒学内の情報共有として、本校独自のシステムにより業務の効率化・円滑化が図られていることを評価。

(3). 教育活動

⇒社会の変化に則して、カリキュラムの改編を柔軟に変更していることはよい。  
⇒社会で活躍している人の意見や話しを積極的に取り入れて欲しい。  
⇒全学科大学コースを設置し、学生の学びに合わせた学修機会の提供が出来ている。  
⇒学生の仕事現場への見学・参加等、実施する際に協力は惜しまない。

(4). 学修成果

⇒早期現場実習の学生にたいするフォローは確実にしていることが伺える。また、企業側からも学校側の取り組みは評価できる。  
⇒在校生全員が「マナープロトコール検定」を受験することは社会に出る準備として評価できる。  
⇒地域の小学生対象に実施している、サッカースクール、スイミングスクールの運営をシステム化することが望ましい。

(5). 学生支援

⇒学科担当者とキャリアセンターが協働して、学生指導に当たっていることを評価。  
⇒スクールカウンセラーの導入など学生生活を支援する上で評価できる。  
⇒卒業生対象の校友会活動を積極的に活用して欲しい。

(6). 教育環境

⇒キャンパスは、学習環境の場としてふさわしいものである。  
⇒学生が実学として社会との接点をもつことで、コンプライアンス研修などを導入した方が良いのではないか。  
⇒建築学科の学修機会として、校内施設や学院所有の施設をリノベーションの場として活用していることは評価できる。

(7). 学生の受入れ募集

⇒教職員が募集活動に携わっていることで、ニーズに合った情報を提供している。

(8). 財務

⇒計画的に運用されている

(9). 法令等の遵守

⇒部長会議を通じて、法令等の遵守に対する情報共有を行っている。

(10). 社会貢献・地域貢献

⇒小金井市、国分寺市と包括的地域連携協定を締結し、子育て支援地域貢献の拡充を図るなど評価する。

⇒中学校のキャリアガイダンスの一環である「職業体験実習」等も積極的に受け入れている。小金井の地域治安対策の一環として、声優・演劇科の学生による詐欺撃退演劇の上演等にも積極的に参加していることを評価する。

(11). 国際交流

⇒国際交流への取り組みを積極的に外部発信することを望む。

⇒海外姉妹校への交換留学制度など、学生へ機会提供をしていることを評価。

⇒全学的に留学説明会実施など、グローバル教育にも力を入れていることを評価。

4. 学校関係者評価 全体的な総括

委員の方々からは、「総合学院であるからこそその取り組みが多く、その一つひとつが学生に体験して欲しいことであると感じた」「地域連携を締結し、学びを学内から地域へと広げるなど、在学中から社会人として求められる学びを体感出来る取り組みは素晴らしい。」「学生一人ひとりへの対応と教育がきちんとされているのは貴校ならではの感じる」とのご意見もいただきました。今後もこの委員会で出された意見に耳を傾け、より良い専門学校づくりに励んで参ります。